

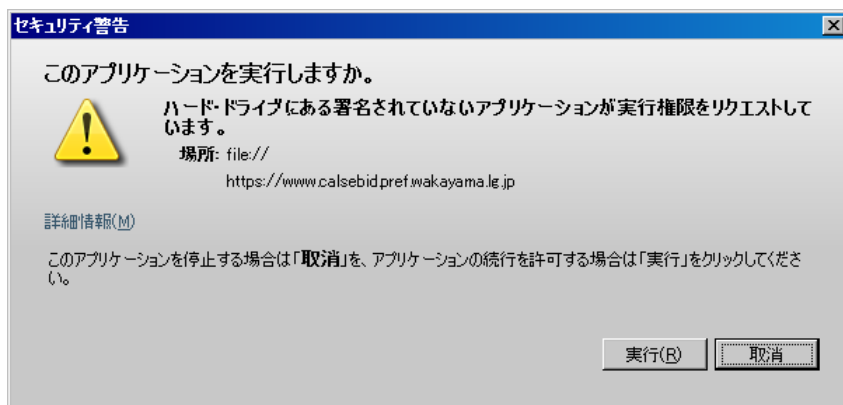
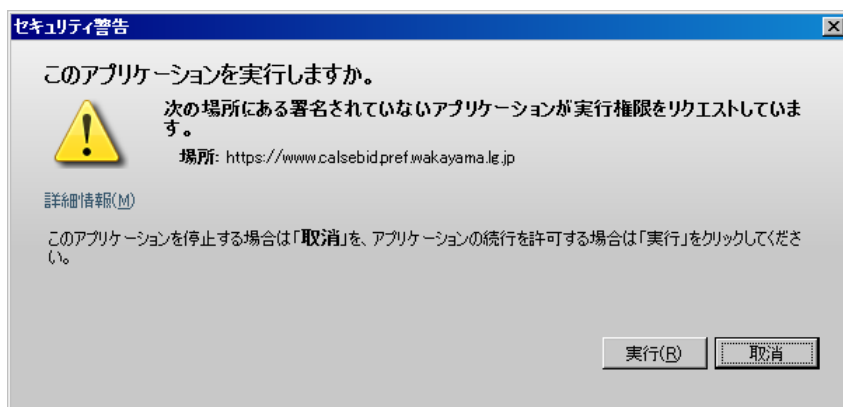
◆JRE8.0 対応開始のお知らせ

2015年7月31日より、**JRE8.0が利用可能**となりました。
ご利用にあたっては以下の点にご注意ください。

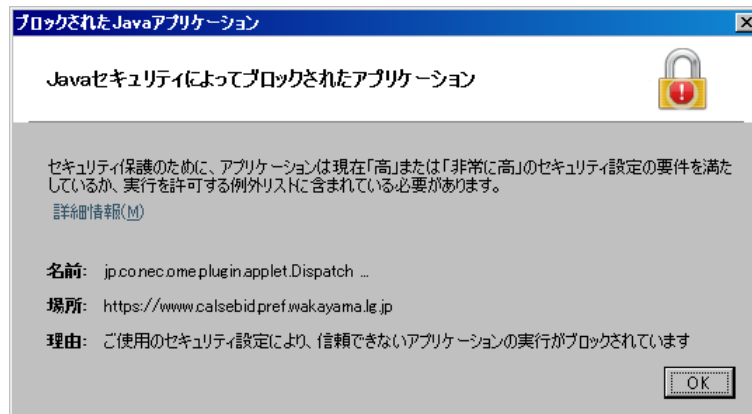
【JRE8.0 ご利用時の注意事項】

JRE8.0 をご利用の場合、JRE のセキュリティ強化に伴い、電子入札システムログイン時に次のような警告メッセージが表示され、ログインできない場合があります。

(警告メッセージ表示イメージ(1))



(警告メッセージ表示イメージ(2))



警告メッセージ表示イメージ(1)が表示された場合は、以下の手順を参照してください。

⇒ 1. Java の警告メッセージ回避方法

警告メッセージ表示イメージ(2)が表示された場合は、以下の手順を参照してください。

⇒ 2. 例外サイト・リストの追加方法

1. Java の警告メッセージ回避方法

電子入札システムログイン時にセキュリティに関する警告メッセージが表示された場合、以下の手順を行ってください。

(1) 接続先①が和歌山県電子入札システムのアドレスであることを確認します。

https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp

(2) 「実行」ボタン②をクリックします。

※インストールされている Java のバージョンによっては、「実行」ボタンのとなりに「更新」ボタンが表示されていることもあります。更新ボタンはクリックしないでください。

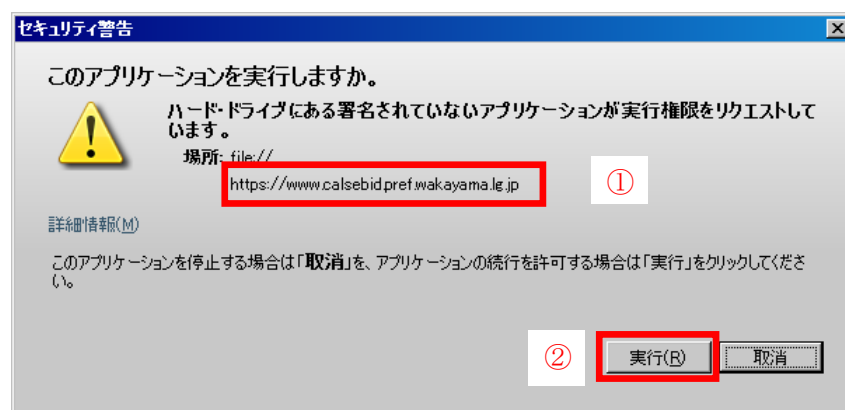


図 1-1 Java の警告メッセージ画面

- (2) Java コントロールパネルが表示されます。
「セキュリティ」タブ①をクリックして、「サイト・リストの編集」ボタン②をクリックします。

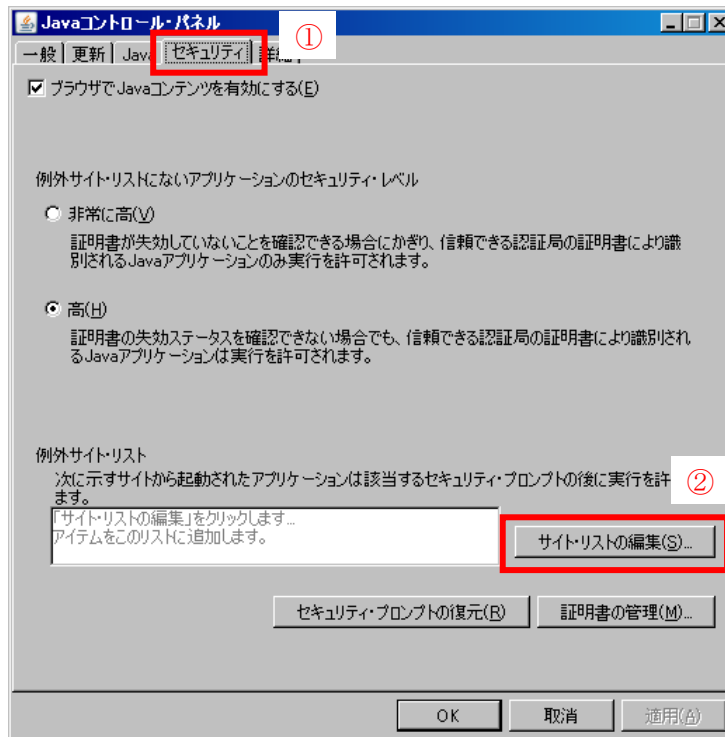


図 2-2 Java コントロール画面①

- (3)「場所」欄①に電子入札システムの URL (Java ポリシー記載と同じ) 及び電子入札専用クライアントソフトウェア (各認証局が提供) のプログラムファイル名を登録します。入力後「追加」ボタン②をクリックし、「OK」ボタン③で閉じます。

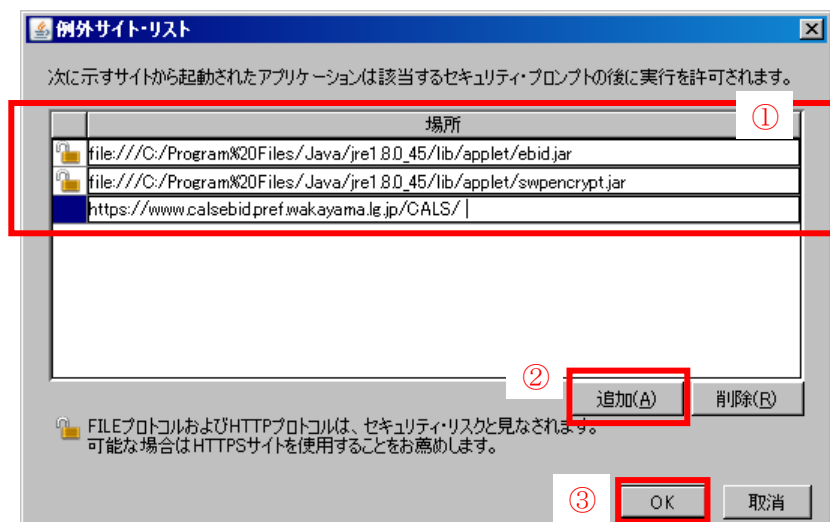


図 2-3 Java コントロール画面②

電子入札専用クライアントソフトウェアのプログラムファイルは、次の「置換条件」に従い変換したものを登録してください。(xx はインストールした Java のバージョンにより数字が変わります。)また、電子納品を行う場合は情報共有システムの URL も例外サイト・リストに登録してください。

電子入札システムの URL : <https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp/CALS/>
情報共有システムの URL : <https://www.calsism.pref.wakayama.lg.jp/>
フォルダ名: ¥¥C:¥Program Files¥Java¥jre1.8.0_xx¥lib¥applet

【置換条件】

- ・ 半角スペースがある場合は、「%20」に置き換える
- ・ 「¥」は「/」に置き換える
- ・ 先頭に「file:/」を付ける

【置換条件に従い置換した結果】

・64bit PC の場合

file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_xx/lib/applet/ebid.jar

file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_xx/lib/applet/swpencrypt.jar

・32bit PC の場合

file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_xx/lib/applet/ebid.jar

file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_xx/lib/applet/swpencrypt.jar

※注意

JRE のインストール先を変更した場合は、フォルダ名が変わりますのでご注意ください。また、電子入札専用クライアントソフトウェアに関する具体的な設定手順については、各認証局にご確認ください。

以上